

設計要求書

循環器・呼吸器病センター新館棟 4C 改修工事設計業務

本業務の実施項目等は次のとおりとし、改修によって生ずる影響範囲も本設計業務に含めるものとする。

1 要求全般

- (1) 4Cの一部を結核患者が入院可能な結核病床へ改修し、感染エリアへ変更すること。
- (2) 病院運営をしながらの改修工事となるため、工事に伴う病院運営への影響（騒音、振動、臭気、停電、断水、工事範囲等）を最小限となるよう配慮した計画すること。
- (3) 現地調査においては、施設へのヒアリングを十分行い、将来の病院運営及び大規模改修等を考慮した計画とすること。
- (4) 改修後の管理運営のしやすさやライフサイクルコストを考慮した設計とすること。

2 仮設工事

- (1) 電気設備工事に伴う停電作業と仮設電源設備
工事に伴い停電が発生する場合の停電範囲や回数、想定時間等の検討及び病院運営への影響を解消するための仮設電源計画も本設計業務の範囲とする。
- (2) 給排水設備工事に伴う断水と仮設給水設備
工事に伴い断水が発生する場合の影響範囲や病院運営への影響を解消するための仮設給水設備の検討も本設計業務の範囲とする。
- (3) 仮設足場、機器等の搬入・搬出計画
本設計業務の範囲とする。

3 一般事項

- (1) 設計方針、設計範囲等に疑義のある場合は、協議するものとする。
- (2) 病院という特性を踏まえ施設管理者と十分に協議を行い、仕様・施工方法・仮設計画の検討を行うこと。

4 委託業務内容

①建築工事の実設計業務

- (1) 別添 1（業務概要）に図示の範囲を基本とし、結核病床 7 床（予定）、デイルーム（約 26 m²）、汚物室（約 7 m²）、その他病院運営上必要な

室や設備を設けるために必要な改修を行うこと。

(2) 他の部分と区画するとともに、細菌等が逸失しないような構造する。

②電気設備工事の実施設計業務

(1) 上記①のレイアウト等変更に合わせて必要な改修を行うこと。

(2) 病棟運営に必要な設備について併せて改修を行うこと。

③機械設備工事の実施設計業務

(1) 上記①のレイアウト等変更に合わせて必要な改修を行うこと。

(2) 給排気設備は、結核病床のため結核患者の入院が可能なように、陰圧区画や HEPA フィルターなどを計画し、既存の系統から独立系統とすること。

(3) 給水、給湯設備には、逆流防止措置を施すこと。

(4) 医療ガスの吸引系統について、既存で良いか検討すること。あるいは、ポータブル化を採用するか検討すること。